

1. 事業評価総括表

番 号	交付金事業の名称	交付対象都道府県 又は市町村その他の 者の名称	交付金事業に 要した要費用 (千円)	交付金充当額 (千円)	備 考
1	市道海瀬坂下線 道路改良事業	いちき串木野市	9,801	9,750	
2	市道元町・春日町2 号線道路改良事業	いちき串木野市	22,854	21,400	
3	市道春日・桜町1号 線道路改良事業	いちき串木野市	22,481	20,000	
4	市道大原港線 歩道改良事業	いちき串木野市	12,704	11,900	

2 . 事業評価個表

番号	交 付 金 事 業 の 名 称		
1	市道海瀬坂下線道路改良事業		
交付対象都道府県又は市町村 その他の者の名称	いちき串木野市		
交付金事業実施場所	いちき串木野市海瀬地内		
交付金事業の概要	市道海瀬坂下線道路改良 L=169m、W=5.7m、A=959.3 m ²		
総事業費（千円）	9,801	交付金充当額（千円）	9,750
交付金事業の成果 及び評価	国家石油備蓄基地が立地されている当市は、日頃より自衛消防体制の充実など総合的な消防力の充実強化を図ることとしている。 また、老朽化した道路や側溝を計画的に整備することで、安心安全な交通状態を確保し、円滑な緊急出動や消火活動ができるよう努めている。 市道海瀬坂下線は、路面等の老朽化に伴いスムーズな交通に支障を来していたことから、早期に舗装等の整備を行い、安心して安全な交通状態の確保を図る必要があった。 今回、路面を舗装してヒビ割れや凸凹を解消したことで、走行性が向上し、日常の交通状態はもとより、災害時等の緊急車両の出動体制がより確実なものとなり、住民の利便性の向上及び安心安全の確保に資するものと評価する。 また、海瀬坂下線道路維持計画において、令和4年度から令和7年度までに全長974mを整備することを目標としているが、本年度事業の実施により、当該目標の達成率は83.06%となった。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	市道海瀬坂下線道路改良事業	条件付一般競争入札	株式会社満留建設
契約金額（千円） 9,801			
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特に予定なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方：			
来年度以降も引き続き石油貯蔵施設立地対策等交付金事業として継続することは、石油貯蔵施設及び石油類運搬車両の事故による火災発生に際し、緊急車両の円滑な出動体制の向上のため必要であると考えられる。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

番号	交 付 金 事 業 の 名 称		
2	市道元町・春日町2号線道路改良事業		
交付対象都道府県又は市町村 その他の者の名称	いちき串木野市		
交付金事業実施場所	いちき串木野市元町外地内		
交付金事業の概要	市道元町・春日町2号線道路改良 L=180m、W=5.87m、A=846.8㎡、 落蓋側溝300型L=179.7m、横断暗渠300型L=25.7m		
総事業費（千円）	22,854	交付金充当額（千円）	21,400
交付金事業の成果 及び評価	国家石油備蓄基地が立地されている当市は、日頃より自衛消防体制の充実など総合的な消防力の充実強化を図ることとしている。 また、老朽化した道路や側溝を計画的に整備することで、安心安全な交通状態を確保し、円滑な緊急出動や消火活動ができるよう努めている。 市道元町・春日町2号線は、路面等の老朽化に伴いスムーズな交通に支障を来していたことから、早期に舗装等の整備を行い、安心して安全な交通状態の確保を図る必要があった。 今回、路面を舗装してヒビ割れや凸凹を解消したことで、走行性が向上し、日常の交通状態はもとより、災害時等の緊急車両の出動体制がより確実なものとなり、住民の利便性の向上及び安心安全の確保に資するものと評価する。 また、元町・春日町2号線道路維持計画において、令和6年度に全長180mを整備することを目標としているが、本年度事業の実施により、当該目標の達成率は100%となった。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	市道元町・春日町2号線道路改良事業	条件付一般競争入札	株式会社西別府弘組
契約金額（千円） 22,854			
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特に予定なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方：			
事業は本年度で完了			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

番号	交 付 金 事 業 の 名 称			
3	市道春日・桜町1号線道路改良事業			
交付対象都道府県又は市町村 その他の者の名称		いちき串木野市		
交付金事業実施場所	いちき串木野市春日町・桜町地内			
交付金事業の概要	市道春日・桜町1号線道路改良 L=122m、W=6.0m、土工 N=1.0 式、排水工 L=218m、 舗装工 A=764 m ² 、雑工 N=1.0 式、産業廃棄物処理工 N=1.0 式			
総事業費（千円）	22,481	交付金充当額（千円）	20,000	
交付金事業の成果 及び評価	国家石油備蓄基地が立地されている当市は、日頃より自衛消防体制の充実など総合的な消防力の充実強化を図ることとしている。 また、老朽化した道路や側溝を計画的に整備することで、安心安全な交通状態を確保し、円滑な緊急出動や消火活動ができるよう努めている。 市道春日・桜町1号線は、路面等の老朽化に伴いスムーズな交通に支障を来していたことから、早期に舗装等の整備を行い、安心して安全な交通状態の確保を図る必要があった。 今回、路面を舗装してヒビ割れや凸凹を解消したことで、走行性が向上し、日常の交通状態はもとより、災害時等の緊急車両の出動体制がより確実なものとなり、住民の利便性の向上及び安心安全の確保に資するものと評価する。 また、春日・桜町1号線道路維持計画において、令和6年度に全長122mを整備することを目標としているが、本年度事業の実施により、当該目標の達成率は100%となった。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額（千円）
	市道春日・桜町1号線道路改良事業	条件付一般競争入札	有限会社古川建設	22,481
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方：				
事業は本年度で完了				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

番号	交 付 金 事 業 の 名 称		
4	市道大原港線歩道改良事業		
交付対象都道府県又は市町村 その他の者の名称		いちき串木野市	
交付金事業実施場所	いちき串木野市大原地内		
交付金事業の概要	市道大原港線歩道改良 L=59m、W=3.0m、A=134.6 m ² 、街路側溝 500 型 L=47m、 縁石工 N=1 式、植樹工 N=3.0 箇所		
総事業費（千円）	12,704	交付金充当額（千円）	11,900
交付金事業の成果 及び評価	国家石油備蓄基地が立地されている当市は、日頃より自衛消防体制の充実など総合的な消防力の充実強化を図ることとしている。 また、老朽化した道路や側溝及び歩道を計画的に整備することで、安心安全な交通状態を確保し、円滑な緊急出動や消火活動ができるよう努めている。 市道大原港線は、植栽の根の成長による車道の損傷や高木による視界不良などにより、住民のスムーズな避難に支障を来していたことから、早期に整備を行い、安心して安全な避難経路及び交通状態の確保を図る必要があった。 今回、路面舗装によるヒビ割れや凸凹の解消をはじめ、植栽等の撤去により、視界も良好になったことから、日常の交通状態はもとより、住民の利便性が向上し、災害時等の安心安全な避難経路の確保に資するものと評価する。 また、大原港線道路維持計画において、令和 5 年度から令和 8 年度までに全長 310mを整備することを目標としているが、本年度事業の実施により、当該目標の達成率は 44.19%となった。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	市道大原港線歩道改良事業	条件付一般競争入札	株式会社国料建設
			契約金額（千円） 12,704
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特に予定なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方：			
来年度以降も引き続き石油貯蔵施設立地対策等交付金事業として継続することは、石油貯蔵施設及び石油類運搬車両の事故による火災発生に際し、住民の安心安全な避難経路の確保や緊急車両の円滑な出動体制の向上のため必要であると考えられる。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	